

各県教育委員会教育長様
各教育事務所長様
各市町村教育委員会教育長様
各小学校校長様
各小学校国語主任様

佐賀県小学校教育研究会国語部会
会長 永池 守

佐賀県小学校教育研究会国語部会夏季研修会

第54回九州小学校国語教育研究大会佐賀大会（1月25日）には、1080名の皆様に武雄の地へお越しいただき、佐賀の国語は、大きな財産と次への課題を得ることができました。

今年度、佐賀の国語は言語活動を積み重ねる「習得期」の2年目になります。

「①学習者の姿から指導目標を設定すること」、「②指導目標を確実に達成する言語活動の習得を試みること」、「③本時・本単元・1年間の授業を毎日楽しみ、学習したくなるなカリキュラムをつくること、この3点を提案します。先生方の授業力アップに役立つ情報が満載です。

梅雨空をぬけ、早く夏季研修会でみなさんとお会いしたいと思います。

◇主 題

習得カードと活用カードの連鎖で愉しむ ～説明文・物語文の授業で学び続ける～



◇期 日 平成25年8月23日（金）
◇会 場 市村記念体育館 佐賀市城内2丁目1番35号 Tel 0952-22-8024
◇主 催 佐賀県小学校教育研究会国語部会 <http://www.sagankokugo.com/>
◇後 援 佐賀県教育委員会
◇日 程

佐賀の国語が一目でわかる！お役立ち情報満載です！

8:20	8:45	9:00	10:00	11:00	13:00	14:15	15:25			
受付	開会	授業Ⅰ	授業Ⅱ	授業Ⅲ	昼食	授業研究会	提案授業	対談・講演	閉会	
25	15	45	45	45	75	60	60	20 60	15	
		9:45	10:45	11:45		14:00	15:15	16:45	16:55	

提案授業・御講演

みとう やすひろ
三藤 恭弘 先生（広島大学附属小学校教諭）
○授業 単元名「小さな作家になろう」【『ふえふきこぞう』小野和子・作】
児童 佐賀大学文化教育学部附属小学校4年2組
○演題 「ことばの力を育む文学の授業づくり」
三藤恭弘先生が編集長をされていた、月刊誌『学校教育』。今年創刊100周年を迎える『学校教育』では、昨年度より「言語活動の充実」をテーマとして取り組んでこられました。また、三藤先生はその著書『書く力がぐんぐん身につく物語の創作・お話づくりのカリキュラム30』（明治図書）の中で、物語の読みの指導と書く指導を関連させた実践を紹介されています。現在も様々なところでご活躍中です。今回、ご提案いただくご授業は、参加者にとって学びの宝庫です。

「知って、使って、使える」カード化で迫る 説明文・物語文の4授業公開！

説明文授業Ⅰ

児童 佐賀大学文化教育学部附属小学校5年3組
授業者 毛利 多美得 先生（みやき町立北茂安小学校教諭）
単元名 新聞の伝えたいメッセージを受け取ろう
『新聞記事を読み比べよう』（東京書籍5年上）

説明文授業Ⅱ

児童 佐賀大学文化教育学部附属小学校1年3組
授業者 筒井 泰登 先生（佐賀大学文化教育学部附属小学校教諭）
単元名 どうぶつのはなはかせになろう
『どうぶつのはな』（東京書籍1年上 H20. 2月発行）

説明文授業Ⅲ

児童 佐賀大学文化教育学部附属小学校4年1組
授業者 寺井 秀行 先生（長崎大学教育学部附属小学校教諭）
単元名 暮らしの中の世界について調べよう
『暮らしの中の和と洋』（東京書籍4年下）

授業研究会

コーディネーター 竜田 徹 先生（佐賀大学文化教育学部講師）
説明文授業者3名 寺井秀行先生 毛利多美得先生 筒井泰登

対談「物語文の読みの習得と活用」

三藤 恭弘 先生（広島大学附属小学校教諭）
竜田 徹 先生（佐賀大学文化教育学部講師）

◇その他 (1) 参加費 2,000円
(2) 申し込み 8月19日(月)までに、①②いずれかの方法で申込みをお願いします。
①メール sk0014@cc.saga-u.ac.jp（附属小：脇山英靖 宛）
②FAX 0952-26-2049（FAX番号）
※お手数ですが、整理の都合上、参加者がなくても連絡をお願いします。
※当日参加も受け付けます。
(3) 昼食 当日、受付にて申し受けます。（500円～600円程度）
(4) 駐車場 附属小学校運動場（無料）、佐嘉神社駐車場（有料）をご利用ください。
場所が限られています。できるだけ乗り合わせてご来場ください。

ご不明な点は
下記にご連絡
下さい。

佐賀県小学校教育研究会国語部会事務局 佐賀大学文化教育学部附属小学校国語部
池田 直人 脇山 英靖 筒井 泰登
〒840-0041 佐賀県佐賀市城内2丁目17番3号 Tel 0952-26-1005